

モモヨ・タチエダ・ヤーンセン講演会

< 講師ご略歴 >

- 1990 渡欧
1990～1991 デンマーク語語学学校
1991～1992 夜間の語学学校に通いながら、オーテンセの特養で実習
1992 デンマーク国立介護士養成学校
1993 社会保健介護助手取得
1995 社会保健介護士取得
1995～2000 精神病を持つ高齢者(認知症を含む)国立入所施設に勤務
1997～2000 看護実習生を現場で指導する指導員として勤務
2000～現在 日本人留学生を受け入れる日欧文化交流学院にて介護教員として勤務。
仕事をしながら、国立オーテンセ教育大学で教育学、教育心理学、心理学、社会学を専攻し
教員免許を取得
2003 認知症介護ハンドブックを翻訳(ミネルヴァ書房)
2009 デンマーク、認知症コーディネーターの資格取得

< 講演内容概要 >

「可能な限り在宅を支えるシステムと教育—環境から入る介護」

主な内容としては

- デンマークの概要
- 高齢者介護の移り変わり
- 高齢者介護 3つの柱
- 教育の改革—介護と看護の連帯—
- 可能な限り在宅で一定期巡回型在宅介護
- 専門性の向上
- 環境から入る介護 …等、



モモヨ・タチエダ・ヤーンセン氏

講師のモモヨ・タチエダ・ヤーンセン氏は、今回、約1か月の日本滞在中に、全国各地で様々な講演会・研修会を開催する予定とのこと。そんなお忙しい日程の中、石巻でも講演会を企画することができました。ぜひ、多くの皆様にご参加いただければと思います。

石巻市立病院開成仮診療所長 長 純一